

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第231号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成21年6月25日 07時40分ごろ	
発生場所	岡山県岡山港 米崎 <sup>こめさき</sup> 灯台から真方位359° 2,150m付近 (概位 北緯34° 35.8′ 東経134° 02.8′)	
事故等調査の経過	平成21年8月28日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 油送船 富士川丸 <sup>ふじかわ</sup> 、199トン 船舶番号、船舶所有者等 133025、山崎汽船有限会社	
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、C重油約300klを積載し、船首約1.8m、船尾約3.2mの喫水で、岡山港に入港するため航行中、約1ノット(kn)の南流の影響で圧流され、平成21年6月25日07時40分ごろ、海図上の水深3mの浅所付近で船底を擦過した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北、風力 1、視程 約5海里 海象：潮汐 上げ潮の初期、潮流 南約1kn	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 船長は、岡山港に入港しようとして航行中、潮流（南流）の影響を考慮した適切な操船を行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が、岡山港に入港しようとして航行中、船長が潮流（南流）の影響を考慮した適切な操船を行わなかったため、着岸予定岸壁の南方にある浅所に接近し、同浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	